事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）１

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | 慢性疾患管理（必須） | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・事例紹介*

*・実践内容（ガイドラインから推奨される実践内容、看護アセスメント・問題点や課題・看護計画（必要時）、実施した看護支援内容）*

*・実施結果（途中経過でもよい）*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践したケアの評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）２

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | トリアージ（必須） | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・トリアージの発生した対象と対象の状態の説明*

*・実践内容（臨床推論、それに基づいてどのような行動をとったのか、トリアージガイドラインなどを活用）*

*・**実施結果*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・自身が行った臨床推論とトリアージに対する評価（できたこと、できなかったことなどの振り返る）*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）３

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | 家族志向のケア（必須） | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・対象の紹介（事例紹介、家族図を含む）*

*・実践内容（家族アセスメント・介入/支援が必要な問題点や課題、実施した看護支援内容）*

*・実施結果（途中経過でもよい）*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践したケアの評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | （選択）小児ケア | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・実践内容（ガイドラインから推奨される実践内容、看護アセスメント・問題点や課題・看護計画・（必要時）、実施した看護支援内容）*

*・実施結果（途中経過でもよい）*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践したケアの評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | （選択）虚弱高齢者ケア | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・実践内容（ガイドラインから推奨される実践内容、看護アセスメント・問題点や課題・看護計画・（必要時）、実施した看護支援内容）*

*・実施結果（途中経過でもよい）*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践したケアの評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | （選択）在宅ケア | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・実践内容（ガイドラインから推奨される実践内容、看護アセスメント・問題点や課題・看護計画・（必要時）、実施した看護支援内容）*

*・実施結果（途中経過でもよい）*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践したケアの評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | （選択）緩和ケア | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・実践内容（ガイドラインから推奨される実践内容、看護アセスメント・問題点や課題・看護計画・（必要時）、実施した看護支援内容）*

*・実施結果（途中経過でもよい）*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践したケアの評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | （選択）地域ケア | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・実践内容（地域診断の内容、地域包括ケアシステムの中での活動や地域の健康課題に対して取り組んだ内容など）*

*・実施結果*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践したケアの評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | （選択）災害支援 | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・実践内容（地域の災害に関するアセスメントや防災計画の立案への参加、災害時における自身の医療機関の対応など）*

*・実施結果*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践したケアの評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | （選択）アドバンスケアプランニング | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・実践内容（ガイドラインから推奨される実践内容、看護アセスメント・問題点や課題・看護計画・（必要時）、実施した看護支援内容）*

*・実施結果（途中経過でもよい）*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践したケアの評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | （選択）健診含むヘルスプロモーション | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・実践内容（健診/検診/予防接種/保健指導についての、個または集団へのアプローチ）*

*・実施結果*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践したケアの評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | （選択）保育園/幼稚園/学校への関わり | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・実践内容（保育園/幼稚園/小学校/中学校/高等学校/大学いずれかの教員や養護教員、行政との連携など）*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践したケアの評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | （選択）組織マネジメント | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・実践内容（組織マネジメントについて、感染管理、リスクマネジメント、苦情処理、救急対応など取り組んだ内容について）*

*・実施結果*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践内容の評価*

*・残された課題*

*斜体文字は、作成する際には削除すること。見出しとスペースは、各自に任せる。*

事例報告書（プライマリ・ケア看護師　認定・更新審査用）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 |  | 会員番号 |  |
| 事例発生時期 | 20 年 月 日 | 終了時期 | 20 年 月 日 |
| 領　　域 | （選択）倫理的問題への関わり | 事例発生時  の勤務先名 |  |
| 表　　題 |  | | |

記載上の注意：10.5ptの文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。

１．実践した具体的内容

*・実践内容（倫理的な問題に対し、倫理的ジレンマ、解決方法について、倫理問題の整理の枠組みを用いて記載する）*

*・実施結果*

２．実践内容に関する考察

*（文献（教科書を含む）を用いて、「１の実践内容」について自身の実践を考察すること）*

*・実践内容の評価*

*・残された課題*